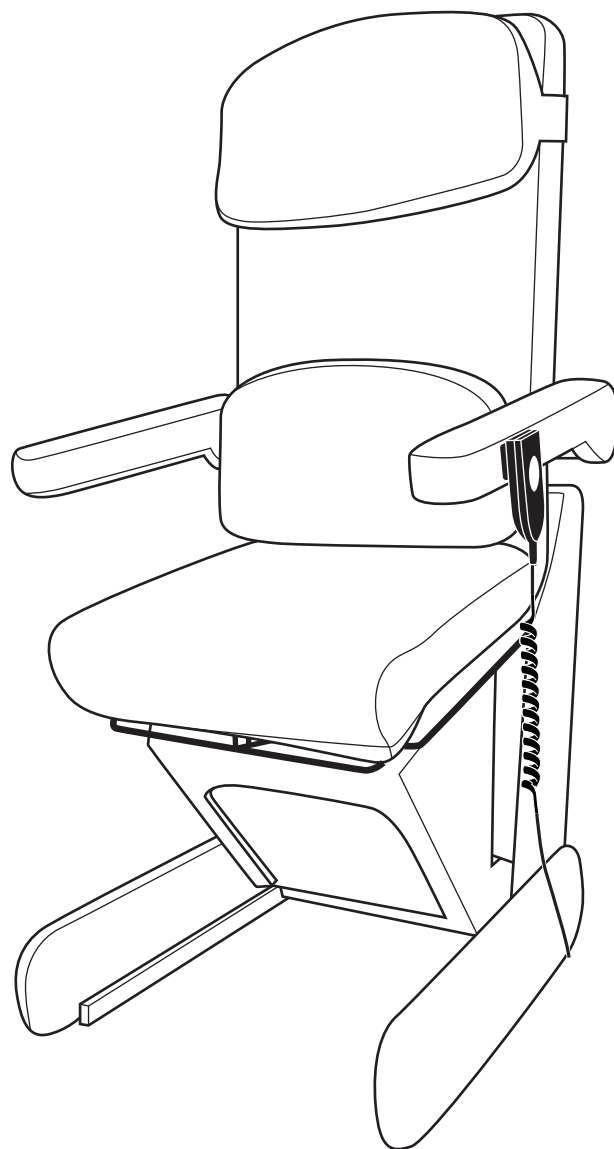


# 座いす型リフトアップチェアUD

## 取扱説明書・保証書



### はじめに

- この度は、『座いす型リフトアップチェアUD』をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
- この商品を安全に正しくお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みにになり、十分に理解してください。
- お読みにになった後は、いつも手元に置いてご使用ください。

### 目次









安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえとはたらき	5
配線(接続)のしかた	5
使いかた	7
お手入れと保管	9
故障かなと思ったら	9
仕様	9
保証とアフターサービス	10

# 安全上のご注意


- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

区分	 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、『人が死亡または重傷を負う可能性』が想定される内容です。
	 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、『人が傷害を負う可能性』および『物的損害のみの発生』が想定される内容です。
図記号		この記号は、『禁止の行為であること』を示しています。
		この記号は、『行為の強制や指示する内容』を示しています。

## 警告

 指示	動かなくなったり、水に濡れた場合、異常がある場合はすぐに電源プラグを抜くこと  漏電やショートなどによる火災・感電の恐れがあります。お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。	 分解禁止	分解・改造・修理をしないこと  火災・感電・けがの原因となります。
 指示	座を昇降させるときは、背もたれ部・座部・肘掛部の間に手や腕や脚を挟まないようにすること  けがの原因となります。	 禁止	電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと  感電・ショート・発火の原因となります。
 禁止	電源コードを傷めないこと  電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理やりに曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、座いすでつぶしたり、重いものを載せたりしないこと また、移動中は挟み込んだりしないこと 電源コードが破損し、火災の原因となります。	 指示	座を昇降させるときは安全バーの隙間や座の下に足や手を入れないようにすること、駆動部の下に子供や動物がいないこと、及び物が無いことを確認すること  けが・事故の原因となります。
 指示	座を昇降させている時に前後左右から圧力をかけないでください。  転倒するおそれがあります。	 禁止	100V以外では使用しないこと  火災・感電の原因となります。

## ⚠ 警告

 <b>禁止</b>	子供を座いすの上や下で遊ばせないこと けがや故障の原因になります。	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと 感電・火災・故障の原因になります。
	子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと、また幼児を近づけないこと 感電、けがの原因になります。	電源コードやリモコン用コードはいすの下や背の間などを通さないこと 断線、故障の原因になります。
	リモコン操作が困難な人の使用は避けること。また、介護を要する人が利用する場合は、必ず介護をする人の監督下で使用する けがや事故の原因になります。	製品の上に、危険なものや重いものを置かないこと 置いたものが落下し、けがや製品・家財を破損する原因になります。
	電源コードの配線は、通路を避けること コードにつまづいて転倒したり、破損や断線の原因になります。	製品の作動時は、周囲に人や障害物がないことを確認すること 正常に動作しなかったり、けがや破損・故障の原因となります。
	暖房器具や、放熱機器の近くには設置しないこと 火災や変色の原因となり大変危険です。	張り地や安全カバーを無理に引っ張ったり、刃物やとがったもので突き刺したりしないこと けがや故障の原因になります。

## ⚠ 警告

 <b>電源プラグを抜く</b>	停電のときは直ちに電源プラグをコンセントから抜くこと 再通電されたときに事故の原因になります。	座いすを移動させる際は、必ずコードを抜くこと。 またコード類をキャストで踏まないこと。 けがや断線、故障の原因になります。
	ご使用後は電源プラグをコンセントから抜くこと 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。
 <b>電源プラグを持って抜く</b>	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと 感電やショートして発火することがあります。	
	電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと 感電・ショート・発火の恐れがあります。	運搬の際は2人以上で行い、静かに設置すること 破損や傷の原因になります。
 <b>指示</b>	電源コードに脚を引っ掛けないように気を付けること けがの原因になります。	木床や畳など凹んだり傷つきやすい床面の上に設置する際は、カーペットなどを敷くこと 床面に傷がつきます。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり、リモコンを操作しないこと 感電や故障・誤作動の原因になります。	平坦でない・水平でない場所で使用しないこと 故障や事故の原因になります。
 <b>禁止</b>	転倒しやすい物や窓の近くに座いすを設置しないこと 家財を傷めたり、けがの原因になります。	座いすを倒したり強い衝撃を与えないこと けがや故障の原因になります。
	電源プラグにピンやゴミを付着させないこと 感電・ショート・発火の原因になります。	座いすや機械に水をかけないこと 感電や故障の原因になります。
	脚部の間に枕などを置かないこと 座を昇降するときに挟み込まれ故障の原因になります。	座いすに複数人で乗らないこと けがや故障の原因になります。
	木床や畳など傷つきやすい床面で引きずって移動させないこと 床面に傷がつきます。	人や物を乗せて移動しないこと けがや故障の原因になります。
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤を掛けないこと 感電・引火の原因になります。	背もたれ部や肘掛部には乗らないこと けがや故障の原因になります。

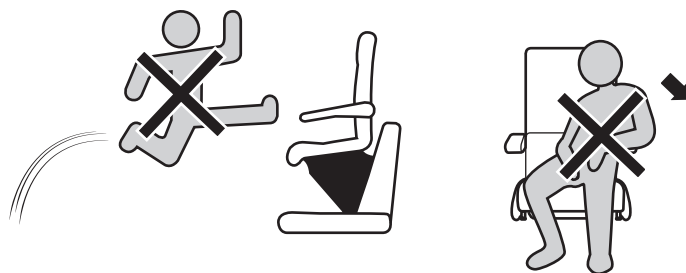
# 使用上のご注意

電動昇降座いすを使用する際は、故障及びけがの原因となる下記のような使用をお止めください。

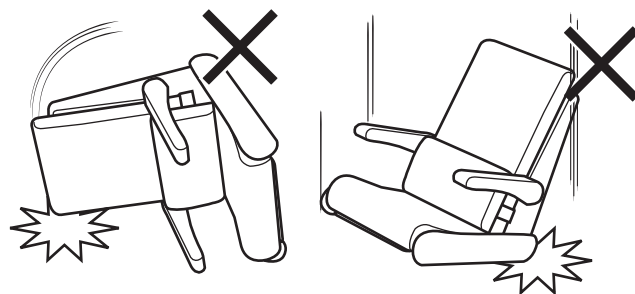
- 1.肘掛けなど座面以外に座ったり、座面の上に立ったり、耐荷重(80kg)以上の荷重を掛けないでください。



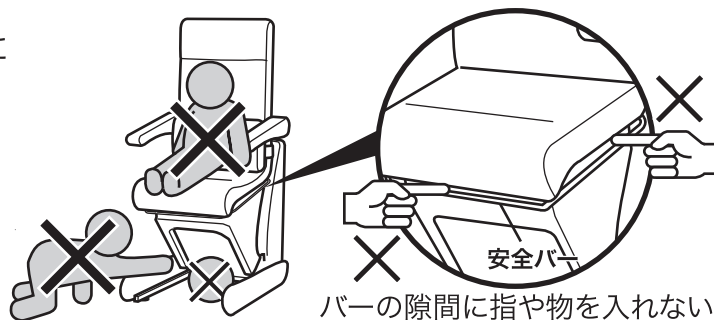
- 2.座いすに勢いをつけて座ったり、飛び乗ったりしないでください。  
また肘掛けの一方に寄りかかって体重を掛ける等、不安定な体勢で作動させないでください。



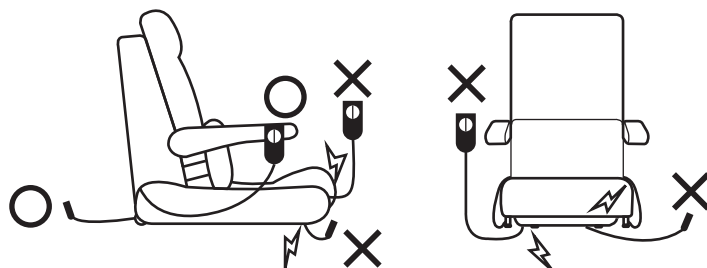
- 3.座いすをひっくり返したり、落下させる等、大きな衝撃を与えないでください。  
座椅子を持ち上げて運ぶ際は、必ず2人以上で移動させてください。



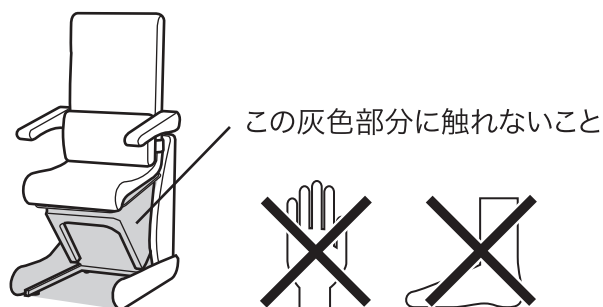
- 4.子供だけで操作したり、作動中に近づけないようにしてください。  
座の下に手足や物を入れしないでください。  
けがや事故の原因となります。  
安全バーの隙間に指や物を入れしないでください。  
安全装置が正しく働かず事故の原因となります。



- 5.電源コードやリモコン用コードは座面の下や脚の下を通さないでください。  
絡まって断線や故障の原因となります。

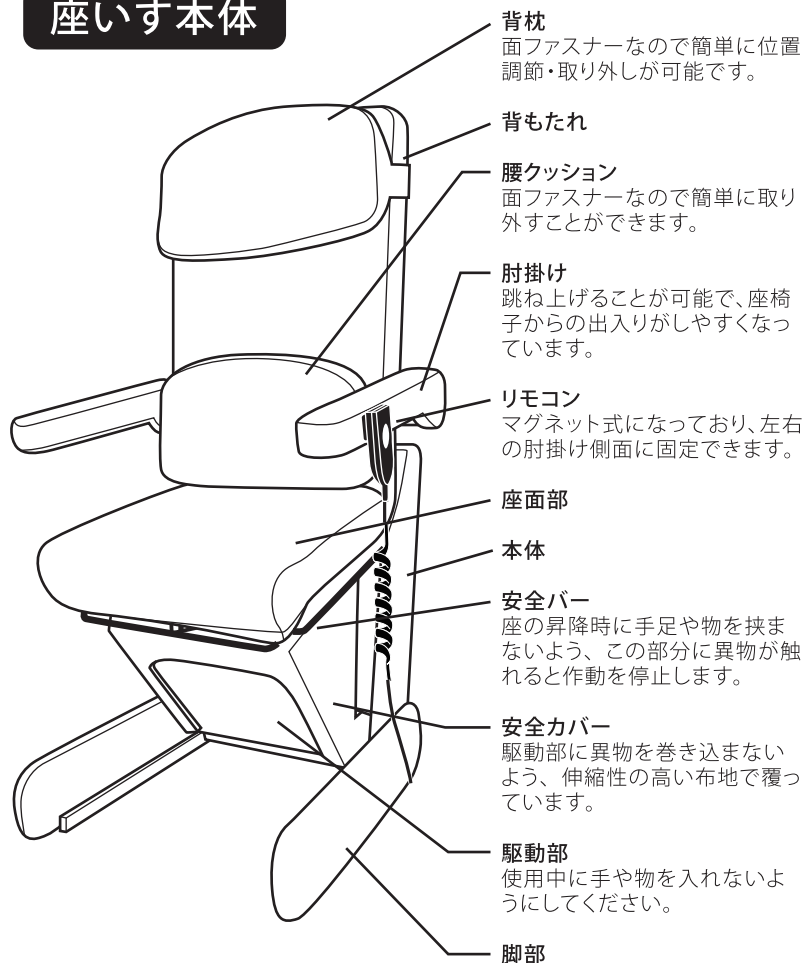


- 6.使用中、座いすの駆動部(右図のグレー部分)には絶対触れないでください。  
駆動部を覆っている安全カバーは手や脚等を挟む事を防ぐための手段のひとつとして取り付けられている物です。絶対に外さないでください。



# 各部のなまえとはたらき

## 座いす本体



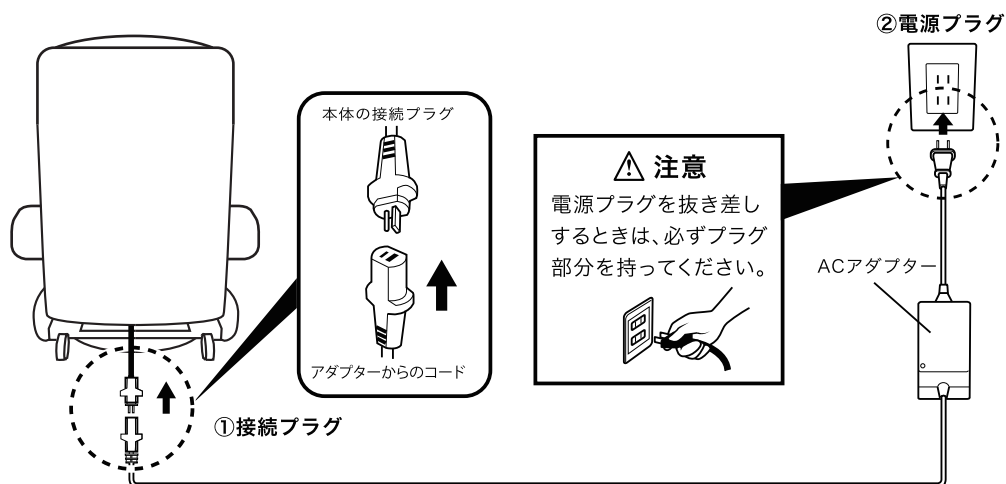
## 背面部



# 配線(接続)のしかた

- ・ACアダプターを接続する際は、最初に①の本体側接続プラグを接続し、②の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

※電源プラグは必ず最後に差し込んでください。



注意

※電源を抜き差しする際は、コード部分を持たず必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。  
※設置の際は接続プラグやトランス、電源プラグを座面下の駆動部や脚の下などを通さないようご注意ください。  
また、電源コード接続中は必要以上に本体を回転させないでください。からまって断線、故障の原因になります。

# ⚠ 注意

- ① トランス・電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。
- ② トランスを湿気のある所に置いたり水で濡らしたりしないでください。
- ③ コード部に脚が絡まないよう注意してください。転倒の恐れがあります。
- ④ トランスを落としたり、上に物を置いたりして衝撃を与えないようにしてください。
- ⑤ 電源プラグにほこりがたまると火災の原因となりますので注意してください。
- ⑥ トランスは使用中熱くなる事がありますが異常ではありません。

## 【背もたれの組み立て方】

- 
- ① 箱の中から製品を出します。  
※背が倒れた状態で梱包されています。
  - ② 同梱されているACアダプター、コードを取り出し、前記の手順にしたがって電源を接続します。  
リモコンの上昇ボタンを押して最上部まで座面を上昇させます。
  - ③ 倒れている背を起こし、金具を背もたれに固定します。
  - ④ 背下のカバーを下して留めます。
  - ⑤ 背上的カバーを下します。
  - ⑥ 背上的カバーと背本体裏にある面ファスナーを留めます。

## 【バッテリーの取り付け方】(別売)

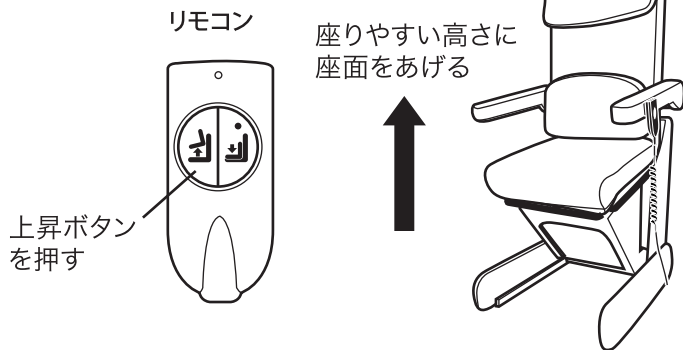
- 
- ① 本体の背面にあるファスナーを開けてください。
  - ② 面ファスナーでしっかりと十字に固定してください。
  - ③ 上図のように、プラグを接続します。  
プラグ双方の凸部分を合わせてから差し込んでください。
  - ④ バッテリーをフル充電してください。

# 使いかた

## 座るとき

座りやすい高さまで座面の高さを調節します

- 1 座りやすい高さまで座面を上げる。  
・リモコンの上昇ボタンを押し、座りやすい高さまで座面を上げておきます。  
座面はボタンから指を離せば止まります。



- 2 腰を下ろす。  
・肘掛けに手をかけて腰を下ろします。  
膝や腰を曲げてかがみ込む事なく着座する事が出来ます。



- 3 お好みの高さまで下降させる  
・リモコンの下降ボタンを押し、お好みの高さで止めてください。  
座面はボタンから指を離せば止まります。  
・座面は一番下まで下がると自動的に止まります。



## ⚠ 注意

- ・座面に深く腰掛けてください。
  - ・座面の前端部に浅く腰掛けしないでください。
  - ・安全バーの間に指や物を入れないでください。
  - ・座面の片側だけに体重をかけないでください。
  - ・肘掛けに全体重をかけないでください。
- バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。

## 回転機能

(電源コードの巻き込み注意!)

- ・座面を最も下降させた状態では回転機能が働き、座ったまま回転させる事が可能です。  
テーブルからの出入りがスムーズです。

- ・座面をあげた状態ではストッパー機能が働き、回転し ません。(安全機能)



## ⚠ 注意

電源コードが接続されている状態で回転させるとコードが本体に絡んだり、断線、破損の原因となるので十分注意してください。



## 立つとき

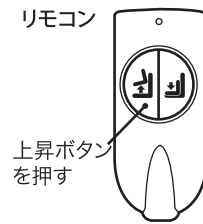
立ちやすい高さまで座面の高さを調節します

- 1 両側の肘掛けを下ろす。  
・転倒防止のため、座いすを上昇させる前に両側の肘掛けを下ろしておきます。



足をテーブルに挟まないよう、十分なスペースがある事を確認してください

- 2 リモコンの上昇ボタンを押す。  
・リモコンの上昇ボタンを押し続け、立ちやすい高さまで上昇させてください。  
ボタンから指を離れたところで止まります。



- 3 肘掛けに手を添えて立ち上がる。  
・肘掛けに手を添えると、楽に立ち上がる事が出来ます。



※高さ最低位置で肘置き先端部に体重をかけると、前のめりに傾き、バランスを崩す危険があるためご注意ください。



### ⚠ 注意

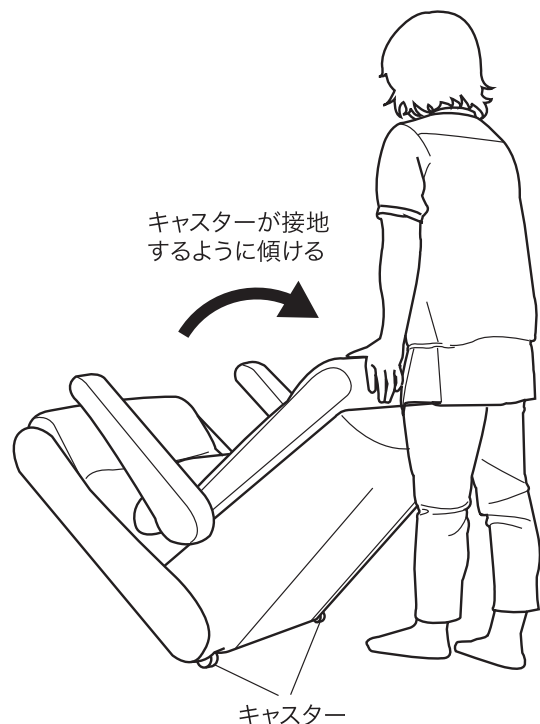
- ・脚をテーブルにはさまないように、上昇させるときは座いすとテーブルの間に十分なスペースがあることを確認してください。
- ・座面の端に座って上昇させないでください。
- ・肘掛けに全体重をかけないでください。
- ・肘掛けの可動部に指や物を入れしないでください。  
バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。

## 移動

- 1 座面を一番下まで下げておく。  
・リモコンの下降ボタンを押し、一番下まで下がっていることを確認してください。
- 2 電源プラグをコンセントから抜く。  
・抜いた電源コードが本体に絡んだり引きずったりしないようにしてください。
- 3 背に手をかけゆっくり傾け移動する。  
・本体背面部にあるキャスターが接地するように傾けて下から支えるように持ちます。  
キャスターが接地している事を確認し、背を下から支えるようにしてゆっくりと移動させてください。

### ⚠ 注意




- ・移動中に手を離さないでください。
- ・ゆっくりと移動させてください。
- ・段差や急な斜面の移動は避けてください。
- ・座面に物を置かないでください。  
座いすの転倒により、けがや破損の恐れがあります。



# お手入れと保管



## お手入れ方法

- ・ファブリックのお手入れは、布の目に沿ってブラシをかけながら軽く叩いてホコリを浮かせた後、掃除機で吸い取ってください。粘着式のクリーナーを使用すると、繊維の表面を傷める事がありますのでお避けください。
- ・ジュースなどの液体をこぼしたときは、直ちに薄めた中性洗剤を軽く絞ったタオル等で軽くたたくように吸い取ってください。擦ると汚れを広げてしまう原因となります。その後、風通しのいい場所で乾かしてください。

 <b>注意</b>	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。	 電源プラグ を抜く
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと 感電・引火の原因になります。	 禁止

## 保管

- ・汚れやほこりをとった後、湿気の少ない所に保管してください。(カビやシミの原因になります。)
- ・直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで直接高温になる所はさけてください。

 <b>警告</b>	<b>分解・改造・修理をしないこと</b> <b>火災・感電・けがの原因になります。</b>	 分解禁止
--	---	---

## 故障かなと思ったら

※修理サービスを依頼する前に以下の点をご確認ください。

こんなときは	調べること	対策
ボタンを押しても動かない	・電源プラグが抜けていませんか ・安全装置に物が触れていませんか	→電源プラグをしっかりと差し込む →安全装置に触れている異物を取り除く
リモコンが正常に動作しない	・ケーブルは接続されていますか ・電源の状態等により誤作動している可能性があります	→ケーブルをしっかりと差し込む →電源プラグをコンセントから一度抜き、もう一度差し込んでください。

それでも問題が解決されない場合は、『保証とアフターサービス』の項をご参照ください。

## 仕様

品名	電動起立補助座いす	サイズ (cm)	座いすとして使用時 幅61×奥行81×高さ78cm 最大上昇時 幅61×奥行81×高さ125cm
形名	座いす型リフトアップチェアUD		
定電源	AC100V 50-60Hz		
格消費電力	60W	本体重量	約40kg
耐荷重量	80kg	フレーム素材	スチール
リモコン用コード	約1m	外装張り地	平織布
電源コード	約4m	昇降速度	16mm/秒
使用人員	1人		

# 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

## 修理・お取り扱いについて

修理やお取り扱い・お手入れに関するご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください。

## 保証書

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお届け日から1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

## 修理を依頼されるときは

電源を切り、使用を中止し必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■保証期間中は……………

保証書の規定に従って修理させていただきます。  
なお、修理に際しましては、販売店に保証書をご提示ください。

### ■保証期間が過ぎているときは……………

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### ■修理料金のしくみ……………

修理料金は技術量・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料 配送料	商品のある場所へ技術者を派遣、または商品の引き取りと再配送にかかる料金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話( )		-

長年ご使用された場合は点検をご検討ください。

このような  
症状はあり  
ませんか。

- ・焦げ臭い時がある。
- ・モーターの異常音がある。
- ・動作しないときがある。

ご使用  
中 止

故障や事故防止のため、  
コンセントから電源プラグ  
を抜き、お買い上げの販売  
店に点検・修理をご相談  
ください。

**France Bed**

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5

 **0120-39-2824**

フリーダイヤル:月～金 9時～12時、13時～17時  
(※土、日、祝祭日、年末、年始等は除く)